

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)

菅原論貴

凡例

- 一、『永平広録』は、卍山本は大谷哲夫編『卍山本永平広録<sup>祖山</sup>校本全』(一穂社)、門鶴本は渡部賢宗・大谷哲夫監修『祖山本永平広録<sup>考注</sup>集成』(一穂社)を用いた。
- 一、門鶴本の傍線部は、卍山本との共通箇所であり、字句が前後したり、異体字・俗字等がある場合は点線で示した。
- 一、偈頌には平仄を、○平字・●仄字・◎押韻で示し、平仄いずれでも使用可能な場合は、適宜どちらかに統一した。
- 一、偈頌の韻字分類は、へ〜で示した。
- 一、各本の「偈頌」の冠頭には、それぞれの通し番号を付しておいた。
- 一、各本の比較対照については、下段の「備考」欄に記した。

番号		備考
93	(343) 萬●一● 縁○世● 誰○年○ 繫●光○ 始●夕● 終○電● 空○中○	卍山本『永平広録』
	(346) 萬●一● 縁○世● 誰○年○ 繫●光○ 始●夕● 終○電● 空○中○	門鶴本『永平広録』
		卍本・門本共に第四句「孤平」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

95	94	番号
<p>(347)</p> <p>面・時・知・可・ 壁・人・音・惜・ 九・欲・知・哉・ 年・問・後・皮・ 在・西・更・肉・ 少・来・知・骨・ 林・意・音・髓・</p>	<p>(345)</p> <p>頂・眼・先・七・ 對・睛・師・佛・ 青・鼻・禪・蒲・ 天・孔・板・團・ 耳・可・已・今・ 對・端・相・欲・ 肩・直・傳・穿・</p> <p>〈下平・一先〉</p>	<p>猶・縱・ 惜・怜・ 片・鼻・ 時・孔・ 辨・面・ 道・前・ 功・掛・</p> <p>〈上平・一東〉</p> <p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(350)</p> <p>面・時・知・可・ 壁・人・音・惜・ 九・欲・知・哉・ 年・問・後・皮・ 在・西・更・肉・ 少・来・知・骨・ 林・意・音・髓・</p>	<p>(348)</p> <p>頂・眼・先・七・ 對・睛・師・佛・ 青・鼻・禪・蒲・ 天・孔・板・團・ 耳・可・已・今・ 對・端・相・欲・ 肩・直・傳・穿・</p>	<p>猶・縱・ 惜・怜・ 片・鼻・ 時・孔・ 辨・面・ 道・前・ 功・掛・</p> <p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に第一句「下三連」。 卍本・門本共に第四句「孤平」。</p>		<p>備考</p>

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

98	97	96
(352)	(350)	(348)
見・學・ 煙・道・ 未・若・ 可・鑽・ 休・火・	誰・尋・拈・今・ 識・常・来・日・ 袈・説・古・永・ 裟・法・鏡・平・ 将・人・而・開・ 鉢・皆・為・火・ 盂・聽・圖・爐・	蝦・箇・人・大・ 蟆・中・無・道・ 未・意・心・無・ 参・如・合・心・ 海・何・於・合・ 老・識・道・人・
	〈上平・七虞〉	〈下平・一二侵〉
(355)	(353)	(351)
見・學・ 煙・道・ 未・若・ 可・鑽・ 休・火・	用・尋・拈・今・ 服・常・来・日・ 袈・説・古・永・ 裟・法・鏡・平・ 将・人・而・開・ 鉢・皆・為・火・ 盂・聽・圖・炉・	蝦・箇・人・大・ 蟆・中・無・道・ 未・意・心・無・ 参・如・合・心・ 海・何・於・合・ 老・識・道・人・
<p>卍本・門本共に「仄頭」。 卍本・門本共に「不粘格」。 卍本・門本共に第二句、第四句「孤平」。</p>	<p>卍本・門本共に第二句「下三連」。</p>	<p>卍本・門本共に「永平雲孫押韻末參尋曩祖之意」の語あり。 卍本・門本共に六言詩。 卍本・門本共に「押韻」なし。 卍本・門本共に第二句「孤仄」。 卍本・門本共に第四句「孤平」。</p>

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

100	99	番号
<p>(357)</p> <p>依○無○菩○行○            正○量○提○法○            一○無○樹○二○            時○數○下○輪○            快○大○覺○親○            樂○千○華○轉○            生○界○明○處○</p>	<p>(356)</p> <p>雪○打○不○衲○            梅○破○與○僧○            頓○羅○世○拄○            發○籠○間○杖○            上○公○凡○黒○            枝○案○木○如○            頭○現○儔○漆○</p> <p>下平・二尤</p>	<p>世○驀○            間○直○            第○金○            一○星○            頭○現○</p> <p>下平・二尤</p> <p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(360)</p> <p>依○無○菩○行○            正○量○提○法○            一○無○樹○二○            時○數○下○輪○            快○大○覺○親○            樂○千○華○轉○            生○界○明○處○</p>	<p>(359)</p> <p>雪○打○不○衲○            梅○破○作○僧○            頓○蘿○世○拄○            發○籠○間○杖○            上○公○凡○黒○            枝○案○木○如○            頭○現○儔○漆○</p>	<p>世○驀○            間○直○            第○金○            一○星○            頭○現○</p> <p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。            卍本・門本共に第四句「孤平」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>卍本・門本共に第一句「四仄一平」。</p> <p>備考</p>

103

(359)

毗○  
盧○  
藏○  
海●  
古●  
今○  
傳○

〈上平・七虞〉

幸●天○須○演●  
得●人○知○出●  
護●賢○大●大●  
身○聖●丈●藏○  
符○類●夫○教●

102

(358)

〈上平・四支〉

未●大●雪●明○  
曾○地●裡●星○  
有●有●梅○正○  
樂●情○花○現●  
得●同○只●佛●  
斯○草●一●成○  
時○木●枝○道●

101

〈下平・八庚〉

(362)

毗○  
盧○  
藏○  
海●  
古●  
今○  
傳○

幸●天○須○演●  
得●人○知○出●  
護●賢○大●大●  
身○聖●丈●藏○  
符○類●夫○教●

(361)

未●大●雪●明○  
曾○地●裏●星○  
有●有●梅○正○  
樂●情○花○現●  
得●同○只●佛●  
斯○草●一●成○  
時○木●枝○道●

正本・門本共に「踏落」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

105	104	番号
<p>(363)</p> <p>一・三・證・ 切・轉・於・ 人・法・甘・ 天・輪・露・ 皆・於・則・ 得・大・成・ 道・千・佛・</p>	<p>(360)</p> <p>根・五・天・永・ 莖・葉・曆・平・ 果・聯・年・拄・ 實・芳・中・杖・ 誠・今・殖・一・ 悠・未・種・枝・ 哉・舊・来・梅・</p> <p>〔上平・一〇灰〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(366)</p> <p>一・三・證・ 切・轉・於・ 人・法・甘・ 天・輪・露・ 皆・於・則・ 得・大・成・ 道・千・佛・</p>	<p>(363)</p> <p>根・五・天・永・ 莖・葉・曆・平・ 果・聯・年・拄・ 實・芳・中・杖・ 誠・今・殖・一・ 悠・未・種・枝・ 哉・舊・来・梅・</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に偈頌の前に「聊有山 偈」の語あり。 卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に「通韻」(「千」〔下 平・一先・一問〕〔上平・一五刪〕)。</p>	<p>卍本・門本共に第四句「下三連」。</p>	<p>備考</p>

107

106

(365)

(364)

一・三○直・即・  
 時○酌・指・心○  
 勘○欲・人○即・  
 破・窮○心○佛・  
 野・巨・更・是・  
 狐○海・隔・風○  
 禪○水・天○顛○  
 〈下平・一先〉

盍・縦・咸○又・  
 恨・憑○皆○復・  
 沙○常○戀・言○  
 羅○在・慕・其○  
 雙○靈○淚・入・  
 樹・山○何○涅・  
 寒○語・乾○槃○  
 〈上平・一四寒〉

三・  
 寶・  
 於○  
 是・  
 現・  
 世・  
 間○  
 〈下平・一先〉

(368)

(367)

一・三○直・即・  
 時○酌・指・心○  
 勘○欲・人○即・  
 破・窮○心○佛・  
 野・巨・更・是・  
 狐○海・隔・風○  
 禪○水・天○顛○

盍・縦・咸○又・  
 恨・憑○皆○復・  
 沙○常○戀・言○  
 羅○在・慕・其○  
 雙○靈○淚・入・  
 樹・山○何○涅・  
 寒○語・乾○槃○

三・  
 寶・  
 於○  
 是・  
 現・  
 世・  
 間○

卍本・門本共に第三句「孤平」。  
 卍本・門本共に第三句「下三連」。

卍本・門本共に第三句「孤仄」。

卍本・門本共に「不粘格」。  
 卍本・門本共に第四句「二四不同」  
 成らず。

110	109	108	番号
(380) 手・天・ 舉・童・ 三・今・ 千・日・ 及・打・ 大・巾・ 千・斗・	(377) 和・古・十・蒲・ 修・佛・二・團・ 傳・曾・時・禪・ 著・參・中・板・ 佛・端・不・趙・ 袈・的・說・州・ 裟・意・邪・茶・ 〈下平・六麻〉	(372) 不・一・脱・衲・ 同・切・落・僧・ 小・是・身・學・ 々・非・心・道・ 普・都・法・要・ 通・不・見・參・ 年・管・傳・禪・ 〈下平・一先〉	卍山本『永平広録』
(384) 手・天・ 舉・童・ 三・今・ 千・日・ 及・打・ 大・巾・ 千・斗・	(380) 和・古・十・蒲・ 修・佛・二・團・ 傳・曾・時・禪・ 著・參・中・板・ 佛・端・不・趙・ 袈・的・說・州・ 裟・意・邪・茶・	(375) 不・一・脱・衲・ 同・切・落・僧・ 小・是・身・學・ 小・非・心・道・ 普・都・法・要・ 通・不・見・參・ 年・管・傳・禪・	門鶴本『永平広録』
卍本・門本共に「踏落」。			備考

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)





114	113	番号
<p>(399)</p> <p>腰○芥○活○ 頭○城○眼○ 縦○劫○環○ 帶○石○中○ 風○妙○照○ 流○窮○廓○ 袋○初○虚○</p>	<p>(396)</p> <p>不○虚○具○現○ 掛○空○足○成○ 唇○演○人○處○ 皮○説○々○々○ 解○森○知○合○ 舉○羅○見○頭○ 揚○聽○香○語○</p> <p>〔下平・七陽〕</p>	<p>正山本『永平広録』</p>
<p>(403)</p> <p>腰○芥○活○ 頭○城○眼○ 縦○劫○環○ 帶○石○中○ 風○妙○照○ 流○窮○廓○ 袋○初○虚○</p>	<p>(400)</p> <p>不○虚○具○現○ 掛○空○足○成○ 唇○演○人○處○ 皮○説○人○處○ 解○森○知○合○ 舉○羅○見○頭○ 揚○聽○香○語○</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>正本・門本共に「踏落」。 正本・門本共に「不粘格」。 正本・門本共に第三句「三四不同」成らず。</p>		<p>備考</p>

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

117	116	115
(406)	(405)	(402)
菩●薩●發●心○業●識●中○	誰○驪○洪○廢● 怨●珠○炉○村○ 長○背●一●禿● 天○草●點●株○ 月●鞋○雪●梅○	僧○拄●一●十● 堂○杖●切●方○ 佛●袈○衆●世● 殿●袈○生○界● 鉢●共●聞○蒙○ 盂○笑●佛●光○ 悦●忻○說●明○
		家○裡○何○無○一○字○書○
		(上平・六魚)
(410)	(409)	(406)
菩●薩●發●心○業●識●中○	誰○驪○洪○癩● 怨●珠○炉○村○ 長○背●一●禿● 天○草●點●株○ 月●鞋○雪●梅○	僧○拄●一●十● 堂○杖●切●方○ 佛●袈○衆●世● 殿●袈○生○界● 鉢●共●聞○蒙○ 盂○笑●佛●光○ 悦●忻○說●明○
		家○裏○何○無○一○字○書○
卍本・門本共に「仄頭」。 卍本・門本共に第二句「三四不同」	卍本・門本共に「押韻」なし。 卍本・門本共に「不粘格」。 卍本・門本共に第二句「下三連」。 卍本・門本共に第一句「孤平」。 卍本・門本共に第四句「孤仄」。	卍本・門本共に「押韻」なし。 卍本・門本共に第一句「下三連」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

119	118	番号
<p>(409)</p> <p>刹・往・誰○ 海・々・言○ 三・今・扇○ 千・霄・鏡○ 無・皆・與○ 漏・見・之○ 刻・圓・闕○</p>	<p>(407)</p> <p>豈・萬・未・如○ 得・年・曾・鏡○ 瞞・鍊・打・如○ 他・得・破・何○ 一・百・淨・鑄○ 點・千・光・萬○ 生・烹・明・像○</p> <p>〈下平・八庚〉</p>	<p>卍山本『永平広録』</p> <p>盡・此・豈○ 恒・娑・憎○ 河・婆・愛○ 沙・國・秋○ 世・土・月○ 界・知・春○ 東・不・風○</p> <p>〈上平・一東〉</p>
<p>(413)</p> <p>刹・往・誰○ 海・往・言○ 三・今・扇○ 千・寶・鏡○ 無・皆・與○ 漏・見・之○ 刻・圓・闕○</p>	<p>(411)</p> <p>豈・萬・未・如○ 得・年・曾・鏡○ 瞞・鍊・打・如○ 他・得・破・何○ 一・百・淨・鑄○ 點・千・光・萬○ 生・烹・明・像○</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p> <p>盡・此・豈○ 恒・娑・憎○ 河・婆・愛○ 沙・國・秋○ 世・土・月○ 界・知・春○ 東・不・風○</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。 門本は第二句「三四不同」成らず。 門本は第二句「孤仄」。</p>	<p>卍本・門本共に偈頌の前に「山僧聊有山偈」の語あり。 卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に第三句七字目「烹」〈下平・八庚〉が押韻。 卍本・門本共に第一句「下三連」。</p>	<p>成らず。 卍本・門本共に第一句、第二句「孤平」。</p> <p>備考</p>

122	121	120
<p>(421)</p> <p>不●如●三●界●見●三●界○</p>	<p>(418)</p> <p>知○不●争○如○            者●知○如○意●            不●虚○獨●摩○            修○度●坐●尼○            因○幾●明○滿●            什●光○窓○大●            麼○陰●下●千○</p>	<p>(412)</p> <p>妙●旨●雲○滿●            轉●須○門○鉢●            法●顆●三●色●            輪○粒●味●香○            并○不○在●善●            食●抛○塵○至●            輪○散●々○新○</p> <p>〔上平・二真〕</p> <p>鉢●孟○口●向●上●天○邊○</p> <p>〔下平・一先〕</p>
<p>(425)</p> <p>不●如○三○界●見●三○界○</p>	<p>(422)</p> <p>知○不●争○如○            者●知○如○意●            不●虚○獨●摩○            修○度●坐●尼○            因○幾●明○滿●            什●光○窓○大●            麼○陰●下●千○</p>	<p>(416)</p> <p>妙●直●雲○滿●            轉●須○門○鉢●            法●顆●三●色●            輪○粒●味●香○            并○不○在●善●            食●抛○塵○至●            輪○散●塵○新○</p> <p>鉢●孟○口●向●上●天○邊○</p>
<p>卍本・門本共に「押韻」なし。</p>	<p>卍本・門本共に「押韻」なし。</p>	<p>卍本・門本共に第一句「孤平」。</p>

123	番号
<p>(423)</p> <p>大●一●豈●誰○春○蟄●聖●衆●          千○切●但●言○闌○類●者●生○          界●恒○摩○兜○弥●須○見●得●          上●河○耶○率●愛●忻○師○父●          優○沙○為●陀●一●今○可●領●          曇○福●聖●天○聲○慶●快●家○          開○智●胎○下●雷○幸●哉○業●</p> <p>世●遮○入●          人○莫●出●          愛●商○何○          處●量○妨○          我●浩●無○          何○々●内●          愛●地●外●</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(427)</p> <p>大●一●豈●誰○春○蟄●聖●衆●          千○切●但●言○闌○類●者●生○          界●恒○摩○兜○弥●須○見●得●          上●河○耶○率●愛●忻○師○父●          優○沙○為●陀●一●今○可●領●          曇○福●聖●天○聲○慶●快●家○          開○智●胎○下●雷○幸●哉○業●</p> <p>世●遮○入●          人○莫●出●          愛●商○何○          處●量○妨○          我●浩●無○          何○浩●内●          愛●地●外●</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。          卍本・門本共に第二句「孤平」。          卍本・門本共に第八句「下三連」。</p>	<p>備考</p> <p>卍本・門本共に第三句「下三連」。</p>

126	125	124
(431)	(425)	(424)
佛・祖・甚・深・取・妙・旨	趙・業・春・龜・州・識・日・毛・主・性・花・兔・丈・將・明・角・一・諸・如・非・條・佛・月・同・来・性・開・類	破・瞬・百・世・顔・目・萬・尊・微・告・衆・昔・笑・言・前・日・獨・吾・拈・欲・逢・有・得・傳・奢・法・花・法
	〔上平・一〇灰〕	〔上声・一〇灰〕
(435)	(429)	(428)
佛・祖・甚・深・取・妙・旨	趙・業・春・龜・州・識・日・毛・主・性・花・兔・丈・將・明・角・一・諸・如・非・條・佛・月・同・来・性・開・類	破・瞬・百・世・顔・目・萬・尊・微・告・衆・昔・笑・言・前・日・獨・吾・拈・欲・逢・有・得・傳・奢・法・華・法
	〔上平・一〇灰〕	〔上声・一〇灰〕
<p>卍本・門本共に「押韻」なし(第七字目は全て仄字)。                  卍本・門本共に第一句、第四句「下</p>	<p>卍本・門本共に偈頌の前に「今日永平有一山偈」の語あり。                  卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>卍本は偈頌の前に「永平今日頌出示人」の語あり。                  卍本・門本共に「踏落」。                  卍本・門本共に「仄頭」。</p>

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

128	127	番号
<p>(435)</p> <p>當○同○一○            知○時○切○            學○正○如○            道○覺○来○            諸○先○無○            菩○時○佛○            薩○成○性○</p>	<p>(432)</p> <p>喫○赤○胡○翠○            粥○鬚○蘆○竹○            了○胡○藤○桃○            兮○更○種○花○            洗○胡○纏○是○            鉢○鬚○胡○畫○            盂○赤○蘆○圖○</p> <p>〔上平・七虞〕</p>	<p>一○弟○猶○            偈○兄○如○            單○佛○今○            傳○口○夢○            是○所○無○            本○生○先○            孝○子○覺○</p> <p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(439)</p> <p>當○同○一○            知○時○切○            学○正○如○            道○覺○来○            諸○先○無○            菩○時○佛○            薩○成○性○</p>	<p>(436)</p> <p>喫○胡○胡○翠○            粥○鬚○蘆○竹○            了○赤○藤○桃○            兮○更○種○花○            洗○赤○纏○是○            鉢○鬚○胡○畫○            盂○胡○蘆○圖○</p>	<p>一○弟○猶○            偈○兄○如○            單○佛○今○            傳○口○夢○            是○所○無○            本○生○先○            孝○子○覺○</p> <p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。            卍本・門本共に第三句「二六対」成            らず。</p>	<p>卍本・門本共に偈頌の前に「永平今            有山偈」の語あり。            卍本第三句「孤仄」。            卍本・門本共に第四句「孤平」。</p>	<p>三連。            卍本・門本共に第一句「孤平」。            卍本・門本共に第二句「孤仄」。</p> <p>備考</p>



130	129
(441)	(438)
<p>却●諸○三●拈●            来○法●拜●花○            活●因○傳○微○            計●縁○衣○笑●            黒●還○鳥●魚○            山○及●入●遊○            中○盡●籠○網●</p> <p>〔上平・一東〕</p>	<p>衲●更○法●護●            僧○舉●歳●生○            布●撻●周○禁●            袋●槌○圓○足●            一●鳴○今○雖○            時○露●日●三○            開○地●来○月●</p> <p>〔上平・一〇灰〕</p>
	<p>佛●            性●            何○            縁○            佛●            性●            生○</p> <p>〔下平・八庚〕</p>
(445)	(442)
<p>却●諸○三●拈●            来○法●拜●花○            活●因○傳○微○            計●縁○衣○笑●            黒●還○鳥●魚○            山○及●入●遊○            中○盡●籠○網●</p>	<p>衲●更○法●護●            僧○舉●歳●生○            布●撻●周○禁●            袋●槌○圓○足●            一●鳴○今○雖○            時○露●日●三○            開○地●来○月●</p>
	<p>佛●            性●            何○            縁○            佛●            性●            生○</p>
<p>正本・門本共に「踏落」。            正本・門本共に第一句「孤仄」。</p>	<p>正本・門本共に「踏落」。</p>

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

133	132	131	番号
<p>(445)</p> <p>打・坐・ 成・断・ 一・煙・ 片・雲・ 未・不・ 曾・借・ 窮・功・</p>	<p>(444)</p> <p>擡・睡・喚・雲・ 頭・覺・作・門・ 忽・起・中・糊・ 地・来・秋・餅・ 見・無・月・掛・ 青・覓・一・天・ 天・處・圓・邊・</p> <p>〔下平・一先〕</p>	<p>(442)</p> <p>一・師・萬・必・ 齊・子・別・然・ 都・教・千・掃・ 在・兒・差・破・ 畫・師・盡・大・ 圖・子・豁・虚・ 中・訣・通・空・</p> <p>〔上平・一東〕</p>	<p>正山本『永平広録』</p>
<p>(449)</p> <p>打・坐・ 成・断・ 一・煙・ 片・雲・ 未・不・ 曾・借・ 窮・功・</p>	<p>(448)</p> <p>清・天・喚・雲・ 光・主・作・門・ 潔・青・中・糊・ 不・衣・秋・餅・ 若・今・月・掛・ 斯・正・一・天・ 蕊・坐・圓・邊・</p>	<p>(446)</p> <p>一・師・萬・必・ 齊・子・別・然・ 都・教・千・掃・ 在・兒・差・破・ 畫・師・盡・太・ 圖・子・豁・虚・ 中・決・通・空・</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>正本・門本共に偈頌の前に「謂坐禪者」の語あり。</p>			<p>備考</p>

135

134

(447)

(446)

何○縦●誰○功○  
 忘○慕●愛●夫○  
 端○少●世●猛●  
 坐●林○間○烈●  
 六●三○四●敵●  
 年○拜●五●生○  
 時○古●支○死●

〈上平・四支〉

一●脱●拚●鑽○  
 場○躄●命●氷○  
 懈●一●功○得●  
 懼●交○夫○火●  
 弄●翻○入●憑○  
 精○得●死●誰○  
 魂○活●門○力●

〈上平・一三元〉

豈●身○  
 可●心○  
 相○脱●  
 傳○落●  
 骨●何○  
 髓●支○  
 中○体●

〈上平・一東〉

(451)

(450)

何○縦●誰○功○  
 忘○慕●愛●夫○  
 端○少●世●猛●  
 坐●林○門○烈●  
 六●三○四●敵●  
 年○拜●五●生○  
 時○古●支○死●

一●脱●拚●鑽○  
 場○體●命●氷○  
 懈●一●功○得●  
 懼●交○夫○火●  
 弄●翻○入●憑○  
 精○得●死●誰○  
 魂○活●門○力●

豈●身○  
 可●心○  
 相○脱●  
 傳○落●  
 骨●何○  
 髓●支○  
 中○體●

卍本・門本共に「踏落」。  
 卍本・門本共に第二句「孤平」。

卍本・門本共に「踏落」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

138	137	136	番号
<p>(450)</p> <p>相・望・見・諸・人・不・少・縁          州・鳥・石・僧・堂・前</p>	<p>(448)</p> <p>一・更・三・無          枝・有・世・情          拄・阿・如・説          杖・誰・来・法          等・還・信・不          閑・得・受・思          知・會・之・議</p> <p>〔上平・四支〕</p>	<p>莫・切・打・今          教・忌・板・朝          瞬・睡・坐・九          目・中・禪・月          及・要・依・是          揚・除・旧・初          眉・惑・儀・一</p> <p>〔上平・四支〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(454)</p> <p>相・望・見・諸・人・不・少・縁          州・鳥・石・僧・堂・前</p>	<p>(452)</p> <p>一・更・三・無          枝・有・世・情          拄・阿・如・説          杖・誰・来・法          等・還・信・不          閑・得・受・思          知・會・之・議</p>	<p>莫・切・打・今          教・忌・板・朝          瞬・睡・坐・是          目・□・禪・九          及・要・依・月          揚・除・旧・初          眉・疑・儀・一</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に偈頌の前に「永平聊有山偈」の語あり。          卍本・門本共に第一句「下三連」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。          門本第三句四字目は欠如か。          卍本・門本共に第三句「二六対」成らず。</p>	<p>備考</p>

140

(453)

求○ 上●中○雪●永●  
 劔● 乘○下●裡●平○  
 刻● 菩●多○梅○有●  
 舟○ 薩●聞○花○箇●  
 胡○ 信●多○只●正○  
 與● 無○不●一●傳○  
 越● 疑○信●枝○句●

〔上平・四支〕

139

(452)

自●恁○禪●汝●身○換●  
 家○麼●板●無○心○眼●  
 鼻●見●蒲○佛●脱●破●  
 孔●来○團○性●落●顔○  
 自●還○亦●我●是●兼○  
 家○甚●復●如○参○断●  
 穿○道●然○是●禪○臂●

〔下平・一先〕

(457)

求○ 上●中○雪●永●  
 劔● 乘○下●裏●平○  
 刻● 菩●多○梅○有●  
 舟○ 薩●聞○花○箇●  
 胡○ 信●多○只●正○  
 與● 無○不●一●傳○  
 越● 疑○信●枝○句●

(456)

自●恁○禪●汝●身○換●  
 家○麼●板●無○心○眼●  
 鼻●見●蒲○佛●脱●破●  
 孔●来○團○性●落●顔○  
 自●還○亦●我●是●兼○  
 家○甚●復●如○参○断●  
 穿○道●然○是●禪○臂●

正本・門本共に「踏落」。

正本・門本共に「踏落」。

142	141	番号	
<p>(456)</p> <p>策・雖○大・ 起・假・通○ 龜○三○墨・ 毛○千○點・ 三○臘・算・ 尺・月・三○ 筆・蓮○千○</p>	<p>八・四・何・等・ 年○海・似・閑○ 未・無○初○掃・ 了・涯○聞○古・ 一・添○翠・路・ 言○草・竹・沙○ 生○露・聲・礫・</p> <p>〔下平・八庚〕</p>	<p>眼・不・遲○ 綻・期○々○ 心○一・春○ 穿○見・日・ 不・桃○幾・ 足・花○尋○ 疑・處・枝○</p> <p>〔上平・四支〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(460)</p> <p>策・雖○大・ 起・假・通○ 龜○三○墨・ 毛○千○點・ 三○臘・算・ 尺・月・三○ 筆・蓮○千○</p>	<p>八・四・何・等・ 年○海・似・閑○ 未・無○初○掃・ 了・涯○聞○古・ 一・添○翠・路・ 言○草・竹・沙○ 生○露・聲・礫・</p>	<p>眼・不・遲○ 綻・期○遲○ 心○一・春○ 穿○見・日・ 不・桃○幾・ 足・花○尋○ 疑・處・枝○</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に偈頌の前に「又有一 偈道著香巖和尚」の語あり。 卍本・門本共に第三句の前に「正當 恁麼時又作麼生道」の語あり。 卍本・門本共に「仄頭」。</p>		<p>備考</p> <p>卍本・門本共に偈頌の前に「永平聊 續靈雲禪師之韻」の語あり。</p>	

144	143
(460)	(457)
大・聞・相○十・ 王○者・伴・車○ 所・雖○客・競・ 説・多○人○處・ 先○知○揖・一・ 陀○者・自・車○ 婆○少・茶○現・	天○風○眼・鼻・ 水・雲○睛○孔・ 合・不○望・笑・ 同○犯・斗・開○ 秋○曉・牛○口・ 破・ 題○ 外・ 道・ 石・ 身○ 堅○
〈下平・六麻〉	〈下平・一先〉
(464)	(461)
大・聞・相○十・ 王○者・伴・車○ 所・雖○客・競・ 説・多○人○處・ 先○知○揖・一・ 陀○者・自・車○ 婆○在・茶○現・	天○風○眼・鼻・ 水・雲○睛○孔・ 合・不○望・笑・ 同○犯・斗・開○ 秋○曉・牛○口・ 破・ 題○ 外・ 道・ 石・ 身○ 堅○
卍本・門本共に偈頌の前に「永平聊 有山偈」の語あり。 卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に第二句「孤平」。 卍本・門本共に第四句「下三連」。 卍本・門本共に通韻(「婆」〈下平・ 五歌〉)。	卍本・門本共に第二句「孤平」。 卍本・門本共に第一句「四仄一平」。





149

148

(477)

(474)

喚●寒○風○雪●  
起●梅○光○覆●  
劫●一●占●蘆○  
壺○點●断●花○  
空○芳○属●不●  
處●心○當○染●  
春○綻●人○塵○

〔上平・二真〕

光○吾○桃●乞●  
々○佛●李●兒○  
微○毫○縦○打●  
妙●光○經○破●  
法●照●霜○鉢●  
演●十●與○盂○  
説●方○雪●時○

可●是●  
悦●時○  
眉○我●  
毛○等●  
添○大●  
一●慈○  
莖○父●

〔下平・八庚〕

(481)

(478)

喚●寒○誰○雪●  
起●梅○知○覆●  
劫●一●浄●蘆○  
壺○點●地●花○  
空○芳○尚●豈●  
處●心○多○染●  
春○綻●人○塵○

光○吾○桃●乞●  
光○佛●李●兒○  
微○毫○縦○打●  
妙●光○經○破●  
法●照●霜○鉢●  
演●十●與○盂○  
説●方○雪●時○

可●是●  
悦●時○  
眉○我●  
毛○等●  
添○大●  
一●慈○  
莖○父●

成  
の語あり。

正本・門本共に「押韻」なし。  
正本・門本共に第二句、第四句「三  
六対」成らず。  
正本・門本共に第四句「下三連」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

152	151	150	番号
(484) 微○靈○ 笑○山○ 破○瞬○ 顔○目○ 尚○豈○ 未○時○ 休○節○	(483) 家○忘○如○発○ 郷○自○是○心○ 春○度○二○畢○ 色○他○心○竟○ 桃○功○佛○二○ 花○徳○祖○何○ 紅○力○風○窮○ 〔上平・二東〕	(482) 欲○戀○鳩○鶴○ 遮○暮○尸○林○ 紅○何○花○月○ 涙○為○枯○落○ 結○顛○春○曉○ 良○狂○不○何○ 因○子○春○曉○ 〔上平・二真〕	卍山本『永平広録』
(488) 微○靈○ 笑○山○ 破○瞬○ 顔○目○ 尚○豈○ 未○時○ 休○節○	(487) 家○志○如○發○ 郷○自○是○心○ 春○度○二○畢○ 色○他○心○竟○ 桃○功○佛○二○ 花○徳○祖○何○ 紅○力○風○窮○	(486) 欲○戀○鳩○鶴○ 遮○慕○尸○林○ 紅○何○花○月○ 涙○為○枯○落○ 結○顛○春○曉○ 良○誑○不○何○ 因○子○春○晓○	門鶴本『永平広録』
卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に第二句「孤平」。	卍本・門本共に第二句「孤平」。	卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に「不粘格」。 卍本・門本共に第二句「二四不同」成らず。 卍本・門本共に第二句「二六対」成らず。 卍本第三句「二六対」成らず。 門本の「紅」は「釘」に同じ。	備考

154	153
(487)	(485)
莫・少・後・佛・ 號・林○人○法・ 禪○面・謬・本・ 宗○壁・立・非○ 惑・縦○許・名○ 有・相○多○相○ 情○似・名○表・	衲・添○開○一・ 僧○炭・閉・枚○ 喚・見・臨○圓○ 作・灰○時○相・ 是・兼○似・向・ 紅○點・畫・春○ 爐○雪・圖○到・
〔下平・八庚〕	二・四・ 三○五・ 萬・千○ 座・條○ 管・花○ 絃○柳・ 樓○巷・
(491)	(489)
莫・少・後・佛・ 號・林○人○法・ 禪○面・謬・本・ 宗○壁・立・非○ 惑・縦○許・名○ 有・相○多○相○ 情○似・名○表・	衲・添○開○一・ 僧○炭・閉・枚○ 喚・見・臨○圓○ 作・灰○時○相・ 是・兼○似・向・ 紅○點・畫・春○ 爐○雪・圖○到・
〔下平・八庚〕	二・四・ 三○五・ 萬・千○ 座・條○ 管・花○ 絃○柳・ 樓○巷・
正本・門本共に「踏落」。 正本・門本共に「仄頭」。 正本・門本共に第一句「二六対」成 らず。	正本・門本共に「踏落」。

157	156	155	番号
<p>(493)</p> <p>翠・磨・竹・塼・黄・作・花・鏡・入・誰・畫・人・圖・笑</p>	<p>(491)</p> <p>從・無・功・坐・此・明・夫・断・刹・殻・辨・衲・那・豈・道・僧・王・等・草・乾・大・肩・鞋・屎・千・去・穿・櫛</p> <p>〔下平・一先〕</p>	<p>(489)</p> <p>老・非・照・棒・婆・罰・破・頭・心・非・從・眼・切・賞・来・若・可・痛・夢・百・何・處・使・千・少・親・覺・日</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(497)</p> <p>翠・磨・竹・塼・黄・作・花・鏡・入・誰・畫・人・圖・笑</p>	<p>(495)</p> <p>從・無・功・坐・此・明・夫・断・刹・殻・辨・衲・那・豈・道・僧・王・等・草・乾・大・肩・鞋・屎・千・□・穿・櫛</p>	<p>(493)</p> <p>老・非・照・棒・婆・罰・破・頭・心・非・從・眼・切・賞・来・若・可・痛・夢・百・何・處・使・千・少・親・覺・日</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に第三句「下三連」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。 門本第三句七字目は欠如か。</p>	<p>卍本・門本共に「押韻」なし。 卍本・門本共に第三句「三四不同」成らず。</p>	<p>備考</p>

159				158							
(497)				(495)							
上	弥	露	身	更	衲	與	向	種	莫		
高	布	柱	心	問	僧	時	日	田	管		
圓	密	懷	脱	如	圓	煎	開	必	商		
月	雲	胎	落	何	相	點	来	是	量		
越	山	豈	功	三	中	趙	手	作	浩		
方	嶽	辦	夫	斤	秋	州	裡	功	々		
隅	静	無	初	麻	月	茶	花	夫	地		
〔上平・七虞〕				〔下平・六麻〕				〔上平・七虞〕			
(501)				(499)							
上	彌	露	身	更	衲	與	向	種	莫		
高	布	柱	心	問	僧	時	日	田	管		
圓	密	懷	脱	如	圓	前	開	必	商		
月	雲	胎	落	何	相	點	来	是	量		
越	山	豈	功	三	中	趙	手	作	浩		
方	嶽	辦	夫	斤	秋	州	裏	功	々		
隅	静	無	初	麻	月	茶	花	夫	地		
正本・門本共に第一句「下三連」。 正本・門本共に第一句通韻(「初」 〔上平・六魚〕)。				正本・門本共に第三句「三四不同」 成らず。							

162	161	160	番号
<p>(502)</p> <p>功○今○ 夫○夜○ 脱○如○ 落○来○ 眼○成○ 睛○正○ 明○覺○</p>	<p>(501)</p> <p>須○盛○放○自○ 知○夏○下○今○ 傳○未○坐○朝○ 法○抛○禪○六○ 救○禪○板○月○ 迷○板○不○初○ 情○舊○鳴○一○</p> <p>〔下平・八庚〕</p>	<p>(499)</p> <p>誰○縱○佛○萬○ 明○見○病○行○ 人○海○耆○豈○ 死○枯○婆○是○ 不○無○獻○等○ 留○徹○一○閑○ 心○底○針○性○</p> <p>〔下平・二三侵〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(506)</p> <p>功○今○ 夫○夜○ 脱○如○ 落○来○ 眼○成○ 睛○正○ 明○覺○</p>	<p>(505)</p> <p>須○盛○放○自○ 知○夏○下○今○ 傳○未○坐○朝○ 法○抛○禪○六○ 救○禪○板○月○ 迷○板○不○初○ 情○舊○鳴○一○</p>	<p>(503)</p> <p>誰○縱○佛○萬○ 明○見○病○行○ 人○海○耆○豈○ 死○枯○婆○是○ 不○無○獻○等○ 留○徹○一○閑○ 心○底○針○性○</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。 卍本・門本共に第二句「孤平」。</p>	<p>卍本・門本共に偈頌の前に「今日永平欲續其韻」の語あり。 卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>備考</p>

164

(504)

結・瑞・傳○圓○  
 果・花○衣○相・  
 藉・千○古・一・  
 因○萬・有・輪○  
 成○葉・聲○滿・

〈下平・八庚〉

163

(503)

有・莊○壺○老・  
 少・巖○冰○鶴・  
 薰○報・雪・巢○  
 修○地・上・雲○  
 一・豈・更・眠○  
 炷・他○加○未・  
 香○事・霜○覺・

〈下平・七陽〉

一・三・  
 等・千○  
 與○世・  
 他○界・  
 微○衆・  
 笑・生○  
 生○類・

〈下平・八庚〉

(508)

結・瑞・傳○圓○  
 果・花○衣○相・  
 藉・千○古・一・  
 因○萬・有・輪○  
 成○葉・聲○滿・

(507)

有・莊○壺○老・  
 少・巖○冰○鶴・  
 薰○報・雪・巢○  
 修○地・上・雲○  
 一・豈・更・眠○  
 炷・他○加○未・  
 香○事・霜○覺・

一・三・  
 等・千○  
 與○世・  
 他○界・  
 微○衆・  
 笑・生○  
 生○類・

正本・門本共に「踏落」。

167	166	165	番号
<p>(510)</p> <p>補・園○ 處・駟○ 雖○八・ 生○百・ 第・馬・ 四・三○ 天○千○</p>	<p>(507)</p> <p>夜・識・無○七・ 深○取・欲・顛○ 方○妄○無○八・ 見・眞○禪○倒○ 把・同○兩・拈○ 針○二・不・来○ 人○妄・眞○用○</p> <p>〔上平・二真〕</p>	<p>(505)</p> <p>千○尚・祖・學・ 萬・書○師○道・ 年○設・未・直・ 中○使・弄・須○ 莫・称○識・体・ 一・今○將○達・ 人○上・神○眞○</p> <p>〔上平・二真〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(514)</p> <p>補・園○ 處・驢○ 雖○八・ 生○百・ 第・馬・ 四・三○ 天○千○</p>	<p>(511)</p> <p>那○兀・無○七・ 能○々・欲・顛○ 三・功○無○八・ 界・夫○禪○倒○ 作・無○兩・拈○ 肩○覓・不・来○ 隣○處・眞○用○</p>	<p>(509)</p> <p>千○尚○祖○學○ 萬○書○師○道○ 年○設○未○直○ 中○使○弄○須○ 莫○称○識○體○ 一○今○將○達○ 人○上○神○眞○</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>		<p>卍本・門本共に偈頌の前に「永平聊續其韻」の語あり。 卍本・門本共に第一句「孤平」。</p>	<p>備考</p>



169

(512)

譬・機・不・面・  
 如・先・同・壁・  
 臘・開・外・坐・  
 月・得・道・禪・  
 火・機・二・佛・  
 中・先・乘・祖・  
 蓮・眼・禪・傳・

〈下平・一先〉

168

(511)

稚・雲・趨・先・  
 兒・慘・倒・師・  
 戀・風・從・今・  
 慕・悲・来・日・  
 覓・溪・生・忽・  
 尊・水・死・行・  
 顔・澆・関・脚・

〈上平・一五刪〉

無・偏・  
 生・正・  
 那・不・  
 得・曾・  
 語・離・  
 因・本・  
 縁・位・

〈下平・一先〉

(516)

譬・機・不・面・  
 如・先・同・壁・  
 臘・開・外・坐・  
 月・得・道・禪・  
 火・機・二・佛・  
 中・先・乘・祖・  
 蓮・眼・禪・傳・

(515)

稚・雲・趨・先・  
 兒・慘・倒・師・  
 戀・風・從・今・  
 慕・悲・来・日・  
 覓・溪・生・忽・  
 尊・水・死・行・  
 顔・澆・関・脚・

無・偏・  
 生・正・  
 那・不・  
 得・曾・  
 語・離・  
 因・本・  
 縁・位・

正本・門本共に「踏落」。

正本・門本共に第四句「三四不同」成らず。

正本・門本共に第四句「三六対」成らず。

正本・門本共に第一句「孤平」。

正本・門本共に第三句「孤仄」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

172	171	170	番号
(520) 霜○棄● 露●恩○ 盍●早● 消○入● 慧●無○ 日●為○ 光○郷●	(517) 天○人○千○依● 上●間○光○佛● 莫●縦●赫●威○ 涯○愛●々●神○ 半●中○一●宮○ 段●秋○時○殿● 晴○月●生○明○ 〈下平・八庚〉	(515) 面●須○愛●順● 授●知○乾○聖● 二●這●未●端○ 千○裡●濕●居○ 二●端○水●似● 百●嚴○心○慕● 年○事●蓮○賢○ 〈下平・一先〉	卍山本『永平広録』
(524) 霜○棄● 露●恩○ 盍●早● 消○入● 慧●無○ 日●爲○ 光○郷●	(521) 天○人○千○依● 上●間○光○佛● 莫●縦●赫●威○ 涯○愛●々●神○ 半●中○一●宮○ 段●秋○時○殿● 晴○月●生○明○	(519) 面●須○愛●須● 授●知○乾○聖● 二●這●未●端○ 千○裏●濕●居○ 二●端○水●似● 百●嚴○心○慕● 年○事●蓮○賢○	門鶴本『永平広録』
卍本・門本共に第一句「下三連」。 卍本・門本共に第二句「孤平」。	卍本・門本共に偈頌の前に「説偈言」の語あり。 卍本・門本共に第四句「孤平」。	卍本・門本共に第四句「孤平」。	備考

174

(521)

何●轟○不○佛●  
 脱●々○容○道●  
 根○霹●文●莫●  
 塵○靈●字●須○  
 名○縦○語●神○  
 相●參○言○待●  
 邊○究●傳○悟●

〈下平・一先〉

173

鑊●剥●切●非○  
 湯○地●忌●思○  
 炉○識●將○量○  
 炭●情○玄○處●  
 也●俱○喚●絶●  
 清○裂●作●思○  
 涼○断●黄○量○

〈下平・七陽〉

二●九●  
 親○族●  
 報●生○  
 地●天○  
 豈●猶○  
 荒○可●  
 唐○慶●

〈下平・七陽〉

(525)

何●轟○少●佛●  
 脱●轟○曾○道●  
 根○霹●文●莫●  
 塵○靈●字●須○  
 名○縦○語●神○  
 相●參○言○待●  
 邊○究●傳○悟●

鑊●誰○欲●思○  
 湯○識●畢●量○  
 爐○蒲○談○兀●  
 炭●團○玄○兀●  
 自●禅○又●李●  
 清○板●道●將○  
 涼○上●黄○張○

二●九●  
 親○族●  
 報●生○  
 地●天○  
 豈●猶○  
 荒○可●  
 唐○慶●

〈下平・七陽〉

正本・門本共に「踏落」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

177	176	175	番号
<p>(523)</p> <p>唯・初・ 見・燈・ 屢・頓・ 加・破・ 明・始・ 更・終・ 増・暗・</p>	<p>(522)</p> <p>因・莫・修・須・ 圓・道・證・知・ 果・本・豈・作・ 滿・来・唯・佛・ 有・無・邊・非・ 時・一・際・新・ 通・物・中・古・</p> <p>〔上平・一東〕</p>	<p>七・一・黄・馬・ 佛・行・梅・祖・ 袈・三・黄・馬・ 裟・昧・檠・鳴・ 覆・打・弄・頭・ 在・巾・風・尾・ 肩・斗・前・正・</p> <p>〔下平・一先〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(527)</p> <p>設・初・ 見・燈・ 屢・頓・ 加・破・ 明・始・ 更・終・ 増・暗・</p>	<p>(526)</p> <p>因・莫・修・須・ 圓・道・證・知・ 果・本・豈・作・ 滿・来・唯・佛・ 有・無・邊・非・ 時・一・際・新・ 通・物・中・古・</p>	<p>七・一・黄・馬・ 佛・行・梅・祖・ 袈・三・黄・馬・ 裟・昧・檠・鳴・ 覆・打・弄・頭・ 在・巾・風・尾・ 肩・斗・前・正・</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>卍本・門本共に「踏落」。</p>	<p>備考</p>

179

(525)

一・蒿・攙○賣・  
 龍○草・奪・身○  
 八・梅○可・未・  
 馬・檀○憐○了・  
 各・多○行○酬○  
 逢○少○市○輕○  
 春○要○人○價○

〔上平・二真〕

178

(524)

却・拋○不○衲・  
 来○下・撈○僧○  
 這・談○冷○今○  
 裡・玄○灰○日・  
 背・兼○是○競・  
 盧○說○丈○開○  
 都○妙○夫○炉○

〔上平・七虞〕

百・焰・  
 千・焰・  
 萬・光・  
 盞・々○  
 室・非○  
 中○別・  
 燈○異・

〔下平・一〇蒸〕

(529)

一・蒿・攙○賣・  
 龍○草・奪・身○  
 八・梅○可・未・  
 馬・檀○憐○了・  
 各・多○行○酬○  
 逢○少○市○輕○  
 春○要○人○價○

(528)

却・拋○不○衲・  
 来○下・潑○僧○  
 這・談○冷○今○  
 裏・玄○灰○日・  
 背・兼○是○競・  
 盧○說○丈○開○  
 都○妙○夫○炉○

百・莫・  
 千○是・  
 萬・再・  
 盞・拈○  
 室・非○  
 中○別・  
 燈○異・

正本・門本共に「踏落」。

正本・門本共に第二句「孤平」。

『永平広録』上堂語所収「偈頌」の本文対照(下)(菅原)

180	番号
<p>(526)</p> <p>瓊○功○策○親○          林○徳○起○曾○          老○田○眉○見○          鶴○春○毛○佛○          翼○花○欲○語○          猶○未○不○言○          寒○落○瞞○端○</p> <p>〔上平・一四寒〕</p>	<p>卍山本『永平広録』</p>
<p>(530)</p> <p>瓊○功○策○親○          林○徳○起○曾○          老○田○眉○見○          鶴○春○毛○佛○          翼○花○欲○語○          猶○未○不○言○          寒○落○瞞○端○</p>	<p>門鶴本『永平広録』</p>
<p>卍本・門本共に偈頌の前に「永平今日拝續高韻為雲水衆大衆要聽麼」の語あり。</p>	<p>備考</p>